ミニ気象台観測データ月報

令和 4 年 11 月

さいたま市青少年宇宙科学館

日	曜	天 気	最多風向	風	速気			温.		平均		平均	平均		
				最大	平均	9時	最高	最低	平均	湿度	降水量	気圧	地温 -1m	記事	
1	火	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc$		6. 4	0.9	14. 1	18. 1	10.6	14. 2	65. 8	0.0	1020. 9	17. 2	3日: 当科学館では、最高気温25.8℃を記録した。	
2	水	0		5. 7	0.7	16.0	24. 2	10.9	17.5	63. 9	0.0	1015.5	17. 1	アメダスさいたまで、24.1°C、アメダス越谷で、24.8°Cを記録した。 8日:19時59分を最大とする皆既月食が観測された。あわせて、月が天王星を隠す天王星食も観測された。あわせて、月が天王星を隠す天王星食も観測された。 9日:17時40分頃、茨城県南部を震源とする最大震度5強の地震が発生した。埼玉県内の最大震度は3であった。 14日:17時09分頃、三重県南東沖を震源(M6.1)とする地震が発生した。埼玉県内の最大震度は3であった。これは、異常震域と考えられる、震源が非常に深い場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から遠くはなれた場所で揺れを感じることがある。原因は、地球内部の岩盤の性質の違いによるものである。17日:今季最低気温を記録した。当科学館で6.8°C、アメダスさいたまで4.3°C、アメダス起谷で4.0°Cを記録した。関東から中国、四国を中心に晴れて放射冷却現象が強まり、冷え込みが強まった。午前9時までの最低気温が最も下がったのは、長野県野辺山高原でマイナる6.4°C、そのほか東京都心は7.7°C、名古屋市は7.5°C、大阪市で8.5°Cとなるど、所々で今季一番の冷え込みとなった。また、宇都宮市では3.8°C、甲府市で3.0°Cまで下がり、初氷を観測した。宇都宮市では3.8°C、甲府市で3.0°Cまで下がり、初米を観測した。宇都宮市では3.8°C、甲府市で3.0°Cまで下がり、初米を観測した。宇都宮市では3.8°C、甲府市で3.0°Cまで下がり、初米を観測した。宇都宮市では3.8°C、甲府市で3.0°Cまで下がり、初米を観測した。宇都宮市では4年より24日遅い観測だった。	
3	木	0		6.3	0.5	16. 9	25.8	12. 1	17.7	66. 3	0.0	1011.0	17. 1		
4	金	\bigcirc		9. 3	1.4	17. 3	20.9	10.7	13. 1	69. 9	0.5	1009. 9	17. 1		
5	土	$\bigcirc\bigcirc\bigcirc$		5, 2	0.5	13. 7	19.0	10.5	13.8	62. 7	0.0	1016.6	17. 2		
6	日	Ö		6.6	1.0	12. 9	19.9	8. 2	13.5	53. 0	0.0	1020. 1	17. 1		
7	月	000		5, 4	0.7	12. 1	19.7	7. 6	13. 4	61.7	0.0	1019.9	17. 0		
8	火	0	風向計の故障により	10.3	1.2	14. 5	22.5	9.8	15.5	52. 3	0.0	1016. 9	16.8		
9	水	Θ		5.8	0.8	14. 2	20.3	8.8	14.9	55.8	0.0	1023.0	16. 7		
10	木	0		4. 6	0.6	13.9	20.3	9. 4	14. 4	60.3	0.0	1021.2	16.6		
11	金	0		5. 2	0.8	14.7	21.9	9. 1	15. 4	62. 2	0.0	1024. 2	16.6		
12	土	0		4.8	0.6	15.8	22.1	10.9	16.3	69. 1	0.0	1022.2	16.5		
13	日	(O) (O) (O)		14. 9	1.1	15.7	24. 2	11.6	16.5	73. 3	0.5	1009.0	16.6		
14	月	\bigcirc		15. 1	2. 5	16. 1	19. 2	13. 9	16. 1	46.6	0.0	1008.6	16. 7		
15	火			6.2	1. 1	10.0	13. 9	9. 5	11.0	62. 5	5.0	1009.0	16.8		
16	水	0		9.3	1. 1	13. 1	18. 1	6. 4	12.4	58. 6	0.0	1012.0	16. 7		
17	木	\bigcirc		4.8	0.7	12.3	17. 1	6.8	11.9	55. 5	0.0	1020.3	16.5		
18	金	O		5. 1	0.6	12.2	18.2	8.8	12.8	62. 1	0.0	1023.0	16.3		
19	土	<u>000</u>	欠し	7.8	1.0	13.4	19.6	8. 3	13. 2	55. 9	0.0	1021.9	16. 1		
20	日	$\bigcirc\bigcirc\bigcirc$	測」	7.8	1. 1	11.3	13. 9	9. 1	11.0	73. 9	4.0	1022. 1	16.0		
21	月	$lue{0}$		7.7	1. 1	11.9	19.2	10.5	13. 7	83. 2	4.0	1015.8	15. 9	23日:前線を伴った低気圧が四国付近を東へ進んだ。4日の朝にかけて急速に発達しながら日本	
22	火	000		7.4	0.9	13.2	20.6	9. 6	15. 1	68. 3	0.0	1017.2	15.8	の東を東進した。低気圧や前線に向かって暖かく	
23	水		N	9.0	1.6	10.9	14.9	10.0	11.2	85. 8	36. 5	1014.0	15. 9	湿った空気が流れ込んだため、関東地方と伊豆諸 島では、大気の状態が非常に不安定となった。	
24	木	$\bigcirc\bigcirc\bigcirc$	NNW	13.0	1. 7	17.0	21.0	10.8	15. 2	60.7	0.5	1008.4	15.8	29日:関東では、29日から30日にかけて広い範囲	
25	金	<u>000</u>	NNE	6. 4	0.9	14. 3	18.9	10. 1	14. 1	52. 7	0.0	1018.6	15. 6	で降雨があった。天気が回復するごとに寒気が入り、12月のスタートは、冬の寒さとなった。	
26	土	0	NNE	6. 4	0.4	10.7	14.0	10.0	11.4	72.9	0.5	1012.9	15. 5		
27	日	<u>ООФ</u>	N	13.0	1.9	15.3	19.2	9. 6	14. 2	49. 2	0.0	1015.0	15. 4		
28	月	0	N	5.0	0.5	9. 1	13. 9	6. 7	10.9	59. 3	0.0	1024. 7	15. 3		
29	$\overline{}$	$\bigcirc\bigcirc\bigcirc$	SSW	14.9	1. 7	13.0	21.2	11. 3	16. 1	73. 9	0.0	1013.6	15. 2]	
30	水		NNE	11.9	1.3	17. 9	19.6	12. 7	16. 7	68.6	1.5	1007. 2	15. 2]	
			<u> </u>												
月	間	_/	#N/A	15. 1	/	/	25.8	6. 4	/	/	53.0	/	/	【二十四節気・雑節】	
平	均	/	/	8. 2	1.0	13.8	19. 4	9.8	14. 1	63. 5	/	1016. 5	16. 3	11月 7日 立冬 太陽黄経225° 冬の気配が感じられる。 11月 8日 皆既月食、天王星食	
	作年の同月の 平均との差		/	/	0.0	1.0	0.5	1. 1	0.8	3. 6	-12.0	2. 4	0. 1	11月18日 しし座流星群が極大。 11月22日 小雪 太陽黄経240° 寒くなって雨が雪にな る。	
開館以来の同月の 平均との差			/	/	-0.5	2.0	2. 3	1.5	1.8	-1. 1	-21.6	-0.7	0.0		

凡例 : \cdot (天気) 快晴 : \bigcirc 晴 : \bigcirc 雨 : \bigcirc 雷雨 : \bigcirc 雪 : \bigotimes

みぞれ: ❤ にわか雨: ●= 霧: ● 霧雨: ●+ 雨強: ●*

・(単位) 風速 (m/sec)、気温(℃)、降水量(mm)、湿度(%)、気圧(hPa)、地温(℃)

説明:「天気」は、主に朝から夕方までの空もようです。

「月間」欄には、当月における最も多かった風向き、最大風力、最高気温、最低気温、積算の降水量を記載しています。

「平均」欄には、当月における観測値の平均を記載しています。

「最高気温」「最低気温」は、日最高気温、日最低気温です(日界は0時)。

「開館以来」とは、平成元年6月以来のことです。

「猛暑日」「真夏日」「夏日」とは、それぞれ一日の最高気温が35℃以上、30℃以上、25℃以上の日のことを言います。

「真冬日」「冬日」とは、それぞれ一日の最高気温が0℃未満、最低気温が0℃未満の日のことを言います。

※ この観測データは、気象業務法に定められている気象観測の対象外の観測となりますので、ご注意ください。